ナーシング・グラフィカ　母性看護学①
『概論・リプロダクティブヘルスと看護』正誤表

第1版第1刷

以下の箇所に誤りがありました。謹んでお詫びし、訂正いたします。

1章「母性看護の基盤となる概念」　1節「母性看護の中心概念」
p.21
【誤】
6項「女性を中心としたケア」
家族を中心としたケア（woman-centered care）では，周産期において，～
【正】
6項「女性を中心としたケア（woman-centered care）」
家族を中心としたケアでは，周産期において，～

3章「リプロダクティブヘルスに関する動向」　2節「妊産婦死亡」
p.48　本文3～4行目
【誤】
2016（平成28）年は3.4（34人〈出産10万対〉）となっている。
【正】
2016（平成28）年は3.4（妊産婦死亡数は34人）となっている。

5章「リプロダクティブヘルスに関する法や施策と支援」
p.72　表5-1●母性看護に関する法律　育児・介護休業法の3・4行目
【誤】
第17条　3歳に満たない子を養育する労働者の時間外労働の制限
第19条　3歳に満たない子を養育する労働者の深夜業の制限
【正】
第17条　小学校就学前の子を養育する労働者の時間外労働の制限
第19条　小学校就学前の子を養育する労働者の深夜業の制限

8章「不妊症」　2節「不妊の原因と治療」　2項「不妊治療」
p.156　（3）不妊治療に伴う問題　15行目
【誤】
受精卵を操作し罹患胚を廃棄することが優性思想に通じるところがあり，～
【正】
受精卵を操作し罹患胚を廃棄することが優生思想に通じるところがあり，～

9章「加齢とホルモンの変化」　3節「老年期女性の特徴」

p.179　本文5行目

【誤】

とくに低エストロゲン状態の持続から，生殖器の移植，性機能の低下，～

【正】

とくに低エストロゲン状態の持続から，生殖器の萎縮，性機能の低下，～

Copyright©2018 MEDICUS SHUPPAN, Publishers Co.,Ltd. All Rights Reserved.